

運輸・自動車部会 議員・部会役員アンケート結果 概要

(対象件数：191件、回答数：71件、回答率：37.1%)

I. コロナ禍を経て、人材確保に関する取り組みに変化があったかどうかお聞きます。

問1. 貴社では人材が不足していますか？

No	選択肢	回答数
1	不足している	53
2	不足していない	16

問2. 質問1で「不足している」と回答した方に質問です。貴社の人材不足について、理由として最も近いものは何ですか？

No	選択肢	回答数
1	求人は出しているが採用に結び付かないため	38
2	求人を出して採用もしているが離職率が高いため	9
3	業務多忙等により求人を出せていないため	2
4	その他（記述）	5

【その他】

- ・ 不足しているけど人件費が出ない
- ・ 求人を出して採用もしているが、「少子高齢化」「働き方の変化」「雇用システムの変化」などにより人手不足を解消できていないため
- ・ 整備職の希望が少ないため
- ・ 業務効率やWLBの向上
- ・ 規模拡大と世代交代の為。

問3. 貴社の採用方法に変化はありましたか？

No	選択肢	回答数
1	変化なし	30
2	少し変化があった	28
3	とても変化があった	11

問4. 質問3で「とても変化があった」と回答した方について質問します。どのような変化があったか教えてください。

- ・リクナビなどのWEB採用
- ・紙媒体の求人方法からWEBを利用しての求人方法にシフトし、問い合わせは増加したが採用までには至らない状況です。
- ・異業種からの応募が増えた。
- ・新卒採用が企業側の行動ではなく、学生に選ばれるかどうか？
学生のサーチの方法の中に入らなければ、接点を企業努力で作れない。
- ・中途採用のみから新卒採用を開始。
- ・準備金や支度金を多く支払わなければ、採用に結び付かない。
- ・科学技術大学自動車科が本年3月で廃止となりエンジニア卒業生が不足となっている。
求人ではなく、人材紹介の機会が増えた
- ・外国人採用
- ・新卒は、インターンシップの活用による、職場体験と先輩社員との交流を積極的に推進することで、学生の志望度が向上し早期の人員確保に奏功している。
- ・給料体系の見直し、時間の見直し、

問5. 問3で「とても変化があった」と回答した方について質問します。利用した採用方法は何か？（複数回答可）

No	選択肢	回答数
1	自社以外のWEB媒体	8
2	自社HP	8
3	人材紹介会社	3
4	SNS	2
5	その他（記述）	3

【その他】

- ・ハローワーク
- ・自社の活動で採用
- ・リファラル採用、ヘッドハンティング、ハローワーク、学校募集、Web説明会・Web面接

問 6. 貴社が採用したいと考える人材で当てはまるものは次のいずれですか？（複数回答可）

No	選択肢	回答数
1	学歴は関係ない	41
2	大卒以上で新卒	24
3	高卒で新卒	19
4	大卒以上で中卒	18
5	高卒で中途	17
6	その他（記述）	8

【その他】

- ・ 級、二級自動車整備士
- ・ 一定の比率で高卒採用も必要
- ・ 資格保有者（操縦士・整備士）
- ・ 職種によります。
- ・ 車に詳しい人材
- ・ 職種により学歴を求めます
- ・ 年齢にも関係なし
- ・ 運転免許必須

問 7. 貴社の離職率について教えてください。

No	選択肢	回答数
1	変化なし	47
2	上がった	18
3	下がった	5

問 8. 求職者が重要視していると考えられるものを教えてください。（複数回答可）

No	選択肢	回答数
1	給与・待遇	57
2	仕事内容	53
3	職場の雰囲気	37
4	将来性	27
5	福利厚生	23
6	SDGsへの取り組み	3
7	その他（記述）	5

【その他】

- ・ 休み
- ・ 働きやすさ、やりがい、休日、残業
- ・ 休日・残業時間
- ・ 多様化
- ・ やりがい、自らが成長できる

問9. 直近3年間で、貴社が人材確保のために行った取り組みを教えてください。

- ・ 人材紹介会社への登録、WEB媒体等の活用、自社HPの改定、学校訪問、インターンシップ等。
- ・ 労働時間の見直し福利厚生充実女性管理職者の育成
- ・ ハローワーク以外の民間転職サイトを利用したが、求人には至らなかった。
- ・ 学校訪問、求人サイト、ホームページ、ハローワーク、他
- ・ 地方からの応募にも対応する為に社宅を購入しました。
- ・ インターンシップを活用しての就業体験を通し業界への理解促進に努めた。
- ・ 東京採用者限定ではなく、九州、北海道の現地就職希望者を募った。
- ・ 福利厚生の見直し(退職金)社内の環境作り(休憩時間等)
- ・ 社内行事の取り組み
- ・ 給与見直し 免許・資格等取得制度
- ・ 各種免許取得に関する無償化、作業着のクリーニング費用を無償化、
- ・ 安全用具の無償支給化、高校就職担当者への直接訪問など。
- ・ 学校訪問
- ・ 給与相場の調査。休暇の所得状況
- ・ 取引先の紹介やWEB媒体の募集強化、仕事内容の分業化とDX化の推進、SDG sの宣言推進、外国人の採用検討
- ・ 社会に貢献できる企業活動を行う
- ・ 合同企業説明会の参加、学校訪問、インターンシップの受入れ
- ・ 終業時間の切上げ、基本給のアップ、年休日を5日間増やす、評価制度の改善、記念旅行の実施
- ・ インターンシップ、現場見学、非正規社員の評価制度、正規社員のさまざまな研修を取り入れた教育制度、新規採用者の年間の休日日数を増やす
- ・ 各社によるが、様々な採用イベントに参加。
- ・ 雑誌等のPR他
- ・ 給与、手当の見直し会社・仕事紹介動画の作成採用サイトのリニューアル人材紹介会社活用
- ・ 人材紹介業者からの採用特定技能生の採用技能実習生の採用
- ・ 残業時間の削減
- ・ 外国人採用
- ・ 人材紹介会社への登録、WEB媒体等の活用、自社HPの改訂、学校訪問、インターンシップ等
- ・ 雑誌等のPR他
- ・ インターンシップ、職業講話（中学校）、企業奨学金制度、健康経営優良法人への申請（ホワイト500取得）、賃金・評価制度の改定、有休取得日数の増加、昼休憩時間の確実な取得、完全週休2日制の導入、時間外労働の削減、
- ・ 給与アップと残業時間の削減。資格取得費用の会社負担。
- ・ ホームページへ掲載従業員からの紹介時間短縮の取り組み
- ・ Web媒体。社員、知人からの紹介。
- ・ ベア、社員化年齢・免許取得制度年齢引き上げ、65歳まで月給制へ変更
- ・ 就職説明会への参加人材紹介会社への依頼
- ・ 企業説明会等のオンライン化や、自社発信コンテンツの充実化による、求職者の情報取得手段の多様化
- ・ リモートでの会社説明会や採用面接、SNSでの情報発信、自治体の採用行事への参加、合同企業説明会の参加、就活対象年次前の学生に対する会社見学やインターンシップの実施、就職情報サイトの活用
- ・ 求人サイトの活用
- ・ 働きやすい環境づくりの一つとして、車両のかやめの代替、働く時間の一部短縮など。
- ・ 休日数増加、高卒採用拡大、在宅勤務制度導入、定年延長
- ・ 1.労働時間の改善、2.休日と有給休暇を増加
- ・ 60歳以上の採用、希望に合わせた出勤日数
- ・ 労働時間の短縮、昇給
- ・ 各募集雑誌及びハローワークに募集
- ・ インターンシップの受入れ、合同企業説明会の参加、学校訪問
- ・ 有料情報誌での求人、ハローワークでの求人

Ⅱ. 年間960時間の罰則付き上限規制適用について、運送業の方にお聞きます。

問10. 2024年4月以降の適用について、貴社是对応をされていますか？（複数回答可）

No	選択肢	回答数
1	対応予定	16
2	対応済み	14
3	対応できていない	5
4	分からない	3

問11. 質問10で「対応できていない」と回答した方について質問します。理由をお聞かせください。

No	選択肢	回答数
1	取り組みに必要な人材が不足しているため	4
2	取り組みに必要な情報が不足しているため	2
3	多忙のため	0
4	その他（記述）	1

【その他】

- ・自動車整備業

問12. 貴社が、特に対応に必要なだと考える取り組みについて教えてください。（複数回答可・対応状況問わず）

No	選択肢	回答数
1	適正運賃・料金の収受等、適正取引の推進	23
2	荷役・待機時間の削減等、生産性の向上	21
3	従業員の給与等の改善	21
4	荷主の理解	19
5	年齢・性別に関係なく働きやすい職場づくり等、ダイバーシティ推進	15
6	その他（記述）	4

【その他】

- ・自動車整備業
- ・中継輸送、共同配送
- ・集車力の増強
- ・業務の効率化

Ⅲ. IT導入についてお聞きします。

問13. 貴社は、ITを活用した業務効率化・生産性向上に取り組んでいますか？

No	選択肢	回答数
1	取り組んでいる	51
2	取り組んでいないが取り組みを検討している	16
3	取り組んでいないし、今後も予定していない	2

問14. 問13で「取り組んでいないが取り組みを検討している」と回答した方について質問します。理由をお聞かせください。
(複数回答可)

No	選択肢	回答数
1	取り組みに必要な人材が不足しているため	9
2	取り組みに必要な情報が不足しているため	8
3	多忙のため	1
4	その他（記述）	2

【その他】

- ・ 自社だけでは解決できない領域があるため
- ・ 業者と交渉中

問15. 問13で「取り組んでいる」と回答した方について質問します。ITを導入している業務について教えてください。（複数回答可）

No	選択肢	回答数
1	経理系	43
2	顧客管理系	29
3	人事・労務系	27
4	在庫管理系	20
5	その他（記述）	10

【その他】

- ・ 営業・サービス業務のシステム等
- ・ 運行管理システム
- ・ 整備管理システム
- ・ 行政機関系や損害保険系
- ・ 運航管理・整備管理
- ・ アプリ配車
- ・ 営業、整備業務のシステム等
- ・ 営業ツール
- ・ 車の診断による支局と通信
- ・ GPSで車両位置の情報共有

問16. 問13で「取り組んでいる」と回答した方に質問します。貴社がIT導入に取り組む効果・メリットを教えてください。（複数回答可）

No	選択肢	回答数
1	生産性向上	49
2	人材確保	12
3	自社イメージの向上	11
4	福利厚生	6
5	その他（記述）	4

- 【その他】
- ・ 時短
 - ・ 分析
 - ・ 顧客サービスの向上
 - ・ 人材不足

問17. IT導入について、運輸・自動車業界への導入が重要と思いますか？

No	選択肢	回答数
1	重要	67
2	極めて重要	27
3	それほど重要ではない	6
4	全く重要ではない	0

問18. 貴社が特に関心のあるIT導入について、ご自由にお書きください。

- ・ ロボット点呼
- ・ 会員管理ソフト
- ・ 営業スタッフ全員にモバイルPCを支給し業務の低減に努めている。将来的にはモバイルPCで契約を締結しペーパーレス化を推進していきたい。
- ・ 荷主との時間調整
- ・ 配車・運行管理の最適化
- ・ 在庫管理、顧客管理
- ・ 時短につながるもの、人間でなくてもできることを自動化したい。
- ・ パッケージ版整備管理システムの導入
- ・ SIPスマート物流サービス
- ・ マテハンの自動化・配車システム・ロボティックプロセスオートメーション（RPA）
- ・ 顧客管理
- ・ 整備業務・車検制度のIT化、顧客管理・サービス提供などの管理機能のIT化、人事管理・業績管理のIT化
- ・ 自分の会社の業務に合ったITがあればどんどん導入したい。
- ・ 経理の簡素化
- ・ 運行管理業務
- ・ ペーパーレスから始まりDXへ対応する人材を含めた体制作りを苦慮しており、事例等があれば知りたい。
- ・ 車検時の検査及び支局との通信及び自賠責・加入重量税の振り込み、車検証の更新（自社で）非常にITが必要になります。

IV. 11部会共通の質問です。

問19. 自社の業務のデジタル化を行ったものについてお聞かせください。（複数回答可）

No	選択肢	回答数
1	情報共有	41
2	勤怠管理	35
3	顧客管理	35
4	文書の電子化	24
5	社内稟議・決裁	16
6	導入していない	7
7	その他（記述）	8

【その他】

- ・ 営業・サービス業務のシステム等
- ・ デジタルタコグラフ導入
- ・ 行政機関への決裁など
- ・ アプリ配車
- ・ 営業、整備業務のシステム等
- ・ 在庫管理システム
- ・ 在庫管理、運賃管理、会議システム
- ・ 年末調整オフィスステーション

問20. カーボンニュートラルに向けた、貴社での取り組みについてお聞かせください。

No	選択肢	回答数
1	高効率照明（LED）への転換	46
2	エコカーの導入	24
3	CO2排出量等の可視化	11
4	太陽光パネルの設置	5
5	自然由来エネルギーへの転換	0
6	その他（記述）	8

【その他】

- ・ ペットボトルの廃止、緑化推進
- ・ LNG船の就航決定
- ・ なし
- ・ 異なる荷主の混載輸送（増便）
- ・ 電気自動車の活用
- ・ ペットボトルの廃止、緑化推進
- ・ 電気リフトへの切り替え
- ・ 耐摩耗性のタイヤの導入、新しい車両へのはやめの切り替え。

問21. 人材確保のために業界が取り組むべき最重要課題は何であると思われますか？（複数回答可）

No	選択肢	回答数
1	賃金改善	50
2	働き方改革の推進	46
3	女性活用	36
4	業界PR	23
5	外国人材活用	18
6	その他（記述）	1

【その他】

- ・ 会社が利益を上げやすい環境作り。

問22. 人材確保のためには、どのような取り組みが効果的であるとお考えですか。（複数回答可）

No	選択肢	回答数
1	現場（職場）見学	40
2	学校への募集活動	35
3	SNSによる企業告知	32
4	就職支援サイトへの登録	28
5	合同企業説明会への参加	28
6	インターンシップ	27
7	その他（記述）	3

【その他】

- ・ 業界全体のアピール
- ・ 給与押上げと休日増加。
- ・ やりがいのある仕事化

V. 運輸・自動車部会の事業について、貴社のご意見をお聞かせください。

問23. 当部会の事業への参加状況について教えてください。

No	選択肢	回答数
1	ほとんど参加していない	33
2	たまに参加している	15
3	あまり参加していない	15
4	頻繁に参加している	7

問24. 質問23で「ほとんど参加していない」と回答した方について質問します。参加されていない理由を教えてください。

No	選択肢	回答数
1	多忙のため	25
2	参加したいと思う事業がないため	5
3	その他（記述）	4

【その他】

- ・ 当社の規模が小さすぎる
- ・ 案内等が無い為
- ・ 役員になったばかりだから
- ・ 本年11月に部会に入ったため

問25. 質問24で「参加したいと思う事業がないため」と回答した方について質問します。どのような事業なら参加したいと思えますか？（複数回答可）

No	選択肢	回答数
1	部会内交流事業	7
2	情報提供事業	5
3	IT関連事業	2
4	他会議所同業界交流事業	2
5	一般市民に対する自社PR事業	1
6	他企業に対する自社PR事業	0
7	一般市民に対する業界PR事業	0
8	その他（記述）	0

問26. どのような形態の事業に参加したいと思いますか？

No	選択肢	回答数
1	セミナー・講習会	45
2	交流会	25
3	視察会	12
4	展示会	10
5	参加型セミナー・グループ学習等のワークショップ	4
6	その他（記述）	1

【その他】

- ・ お客様になる可能性のある方との交流会

問27. その他、ご意見・ご要望・ご提案等がありましたらご記入ください。

- ・セミナー・講習会等については自販連・軽協等の業界が主催の事業への参加がメインになる為、定例会への出席に限られると思います。整備業界の人材確保に向け商工会・業界団体の連携はますます重要になると思います。若い世代へのアピールを協力して推し進めていきたいと考えます。
- ・web会議等時間が無くても参加できるよう配慮願います。
- ・自動車業界は就活生に不人気な業種で、日本人が採用できない現状ではやむを得ず外国人材に頼っているが、このままで良いわけがないと言う危機感を持っています。